

岩見沢市新病院建設基本計画(素案)に対する意見募集（パブリックコメント）結果

<意見募集期間 令和4年8月25日(木) から 9月15日(木)まで>

1 提出者数 14人(全20件)

2 項目別の意見数

項目	意見数
1. 基本計画策定の考え方	4件
2. 施設整備計画	7件
3. 関連施設の方向性	1件
4. 部門別基本計画	3件
5. 整備・運営計画	0件
6. 設計・施工の発注方法	0件
7. 事業収支計画	0件
8. 巻末資料	0件
9. その他・全般	5件
計	20件

番号	意見・提案・感想等	市の考え方
1. 基本計画策定の考え方		
1	<p>岩見沢市新病院建設基本計画(素案)は、基本方針を「地域基幹病院として、住民の健康と福祉の増進に貢献いたします」とし、3.新病院の重点医療機能(病院像)に「・岩見沢市医師会や地域の医療・介護・福祉機関との更なる連携を深め、地域医療の維持を図ります。・市内医療機関との連携の強化による機能分化を推進します。」を挙げています。続けて第2章以下で詳細に施設整備計画を記載しています。</p> <p>しかし、その第2章以下の計画の前提となる、「基本方針」や「重点医療機能」の実質的・具体的な内容については、言及・記述がありません。新病院は、地域の開業医等との効果のある安定的な連携の上に運営されるものと理解しています。しかし、その地域医療機関・市内医療機関の現状と整備・充実見通しがどこにも示されていません。これでは、新病院建設基本計画が適切かどうか判断することは難しいと言わざるを得ません。</p> <p>新病院建設基本計画を補完する資料として、岩見沢市内にとどまらず、新病院が医療圏とする地域内の歯科を含む全医療機関の現状と課題、将来的な整備の見通しを早急に提示してください。「質の高い急性期医療の提供を維持・強化するとともに、南空知医療圏域住民の生活的価値(QOL)の向上を実現する病院」(基本コンセプト)は、地域医療機関・市内医療機関の充実なくしてその存在はあり得ないとさえ思います。以上</p>	<p>急性期機能や二次救急を担う総合病院として、より密度の高い診療を実施していくためには、地域の医療機関(かかりつけ医)との機能分化や連携の強化が重要です。岩見沢市医師会や市内の医療・介護・福祉機関との間で患者の紹介/逆紹介を促進するなど連携強化・機能分化を進めるとともに、地域医療構想の実現に向けてそれぞれの医療機関がとるべき対応方針などについて、北海道など関係機関との連携をはじめ、南空知医療圏内の医師会や医療機関・自治体などで構成する地域医療構想調整会議における協議・合意を通じて、地域医療の維持に向けて取り組んでまいります。</p> <p>なお、南空知医療圏全体における医療機関(医科のみ)の現状と将来の見通しについては、「南空知区域地域医療構想推進シート」として北海道空知総合振興局(岩見沢保健所)のホームページで公開されています。 https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hgc/tiikiiryokou sou.html</p>
2	<p>新病院への要望 一. がんの末期等で積極的治療を望まず 痛み等の処置をしてもらえる様な 緩和病棟ホスピスの病棟を作り、ボランティアを育成できる教育機関を附属させてください。 優しさのある病院を期待します</p>	<p>新病院では、がん診療機能の強化の一環として、がんによる全人的な苦痛を軽減し、住み慣れた地域で最期まで自分らしく生きることを支援する「緩和ケア病棟(20床)」を新たに設置する予定です(基本計画3ページ)。 緩和ケア病棟の運営にはボランティアによるサポートも欠かせないことから、病棟の運用面とあわせて検討します。</p>
3	<p>・診療科が28科に増え 7部門の充実など特にHCU、SCU、リハビリ、緩和ケアが充実することはとても良いことと思います。</p>	<p>標榜診療科の細分化や7つの部門の新設・7つの機能の拡充を通じて、新病院の目指す姿(基本計画1ページ)で掲げる「患者にとってわかりやすく信頼される病院」を目指すとともに、岩見沢市内における急性期機能の維持・強化を図ります。</p>
4	<p>必須!! リウマチ内科を是非、新設して頂きたい。この4年地域医療が問われる中で実行出来ないのは何故か理由を知りたい事と患者が増加し続けており、痛みや苦しみが机上の人たちに分かりますか。</p>	<p>標榜科の新設には専門とする医師の派遣・招聘が必要となります。南空知医療圏においては、リウマチセンターを開設している栗山赤十字病院に膠原病・リウマチの医師を重点的に配置することとされており、当院に常勤医を配置することは難しいようですが、出張医による専門外来などにより市内の患者さんの診療にも対応できるよう、栗山赤十字病院と連携しながら医育大学や医局など関係機関とも協議してまいります。</p>
2. 施設整備計画		
1	<p>・労災病院駐車場の高低差をどのように処理するのか心配です。</p>	<p>新病院の建設地である北海道中央労災病院の敷地内には高低差がありますが、既存の地盤の高さを基本として造成(切土、盛土など)部分をできるだけ少なくするなど、今後の設計段階において設計事業者のノウハウや提案も受けながら、工事の早期性・経済性に配慮した効率的な施工ができるよう検討します。</p>
2	<p>・発熱外来玄関、救急医療の玄関、総合一般の玄関、それに健康センターなどの玄関をどのように配置するのか心配です。</p>	<p>防犯上や保安上、病院施設の出入口はできるだけ少なくすることが望ましい一方、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、感染・発熱外来は専用の出入口を設け、一般外来や救急外来の動線とは分離するなど、今後の設計段階において患者さんや職員、物流などの動線とあわせて出入口の配置について検討します。</p>

※「意見・提案・感想等」については、個人情報を除き、原則として原文のまま掲載しています(明らかな誤字等と判断されるものを除く。)

番号	意見・提案・感想等	市の考え方
3	<p>私は、入院患者さんや通院で訪れる患者さんのために気分転換になるような庭を作ってはどうかと思います。窓から見る庭や散歩出来る庭は患者さんの心の刺激になると思います。私は、イギリスでガーデニングの勉強をしたのでもし設計するならお手伝いもしたいです。</p> <p>また、園芸療法を取り入れてはどうかとも思います。</p> <p>入院患者さんの好みにもよりますが 心のアプローチをするために園芸、音楽、色々なアプローチを試みるのはいかがでしょうか？</p>	<p>今後の設計段階において、建物や外構計画などのハード面に限らず、ご提案いただいた内容も参考に、ホスピタルアートの導入検討（基本計画66ページ）などとあわせて、施設整備方針（基本計画9ページ）で掲げる「癒し・安らぎ・ぬくもりを感じる快適な療養環境」の整備に向けて検討します。</p>
4	<p>一筆啓上 広報いわみざわ（九月号）見て何ヶ月か前の新聞で知った事を思い出しました 広さとアクセスを比較すること大事であり アクセスで見ますと北村地区 幌向地区 栗沢地区等 さらに高速インターの近く、労災側は少しちがうのでは。 広さは確かに労災側がよいのでしょうか しかし整地するのに大変でしょう 費用面で駒沢の跡地にある給食センターの利用可能になりはしませんか 又駐車場は岩見沢式立体化（雪用）運転しやすい構造にして 又跡地利用こそ労災側に一大公園 スポーツ施設 野球場 グランド（陸上競技場） 体育館 テニスコート等々、サッカー場 温水プールも森に 囲まれたすばらしいところです 私は労災にいつもお世話になっている一人です この冬先生が札幌から遅れてこれず大変でした。 追伸 労災病院の跡地 国との約束事があるのでしょうか 私には見えませんが（見る事ができませんが）一考の程宜しくお願い申し上げます</p>	<p>本年2月28日に公表した「新病院の骨格(案)」で4か所の建設候補地をお示しし、パブリックコメントや市民説明会・関係団体との意見交換会などで寄せられたご意見等を参考に、国道に隣接している優位性を評価し、本年4月に新病院の建設地を北海道中央労災病院用地とすることに決定したところです。</p> <p>敷地の高低差は、既存の地盤の高さを基本として造成（切土、盛土など）部分をできるだけ少なくするなど、今後の設計段階において設計事業者のノウハウや提案も受けながら、工事の早期性・経済性に配慮した効率的な施工ができるよう検討します。</p> <p>患者給食は、通常食だけでなく病状に応じた特別食・付加食などの個別対応が必要なことや、1日3食365日提供する必要があるなど、大量一括調理施設である学校給食共同調理所を活用することは困難であると考えます。</p> <p>駐車場については、降雪などの地域性と経済性の両面に配慮し、立体・屋内駐車場の可能性も含めて設計段階で検討します。</p>
5	<p>広報に記載されていましてので検討して頂くよう希望します。</p> <p>通院のための交通の便を、市内循環バスなど公共交通網を後期高齢者対象の通院に利用しやすいように、便数、時間間隔を15分位で運行し、乗り継ぎがスムーズにいくよう中央バスターミナルを起点とし、病院へ乗り込み玄関前近くに乗降場を設置して下さるよう希望します。</p>	<p>交通アクセスについては、敷地内へのバス停の設置や利用しやすい運行ダイヤと必要便数の確保など、新病院への交通アクセスの更なる向上に向けて、公共交通事業者などの関係機関と協議してまいります。</p>
6	<p>広報9月号7ページに『ご意見をお寄せください』とありましたので、心配していることを書きます。</p> <p>まず、新病院が労災病院の用地に建つときいたとき私ども郡部に住む者、車を持たない者、高齢の者、身体に障害のある者～はどうやって労災病院（新病院）まで行ったらよいか皆さん頭をなやめています。</p> <p>現在は、市立病院前でバスを降りるとよかったのに今度はまず、バスかJRで岩見沢まで行き バスターミナルから乗り換えをしなければなりません。まち中での乗り換えは結構歩かなければなりません。</p> <p>栗丘からの場合ですと、往復で1,500円程度の運賃とバスに合わせた待ち時間などを考えると通院に多くの時間がかかります。</p> <p>それで郡部をまわるスクールバスのような、患者輸送車のようなシステムが必要ではないか。パスポートのようなのを発行して、もちろんタダとはいいません。いくらかで求めて病院に行きやすい方法を是非検討してほしいと 顔を合わせると皆さん心配し、切に望んでおります。</p> <p>どうかご検討くださいますようお願い致します。</p>	<p>交通アクセスについては、敷地内へのバス停の設置や利用しやすい運行ダイヤと必要便数の確保など、新病院への交通アクセスの更なる向上に向けて、公共交通事業者などの関係機関と協議してまいります。</p>

番号	意見・提案・感想等	市の考え方
7	<p><建物設立に関すること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟へ行く以外の病院内移動手段として、混雑防止のためエレベーターの他にエスカレーターの設置をしてほしい。 ・病院内にコンビニ・食堂を設置してほしい ・緩和ケア病棟の設立 ・病院と一体化した健診センターなどの設立 ・検査する場所は迷ったりすることや、患者の移動の負担もなくせるので、すべて近隣に配置してほしい ・救急・レントゲンなど緊急に必要な部署は近隣に設置 ・病棟患者の使用するトイレ・洗面所が狭く、数が少ない。車椅子の人が不安なく通れるスペースが必要。 ・病棟の廊下に荷物が多過ぎて、患者が通るときに危険。不必要な物をしまえる物品庫の充実が必要。また、廊下に洗濯物が干してあることがあるため、乾燥庫など必要。 ・業務用と一般用のエレベーターと、エレベーターホールを別にしてほしい。また、エレベーターの数を増やし広くしてほしい（現在一般用のエレベーターが2個しかないため） ・病室からエレベーターホールを離して設置し、エレベーターの音や人の出入りの音など病室に響かないようにしてほしい ・患者のシャワー室を個室にしてほしい（きちんとカーテンや囲い・ドアなどで仕切ればプライバシーの保護にもなるし、数人で同じ時間に入れるため、待つ時間が短縮されると思う。） ・病棟患者の使用したオムツを捨てる場所を入院患者が使用するトイレのところではなく、専門の場所があるとよい。（現在トイレ近くの汚物室内のごみ箱に捨ててると思うので、トイレへ行くと匂いが気になる） <p><改善してほしいこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計・新患者受付・外来診察者の待機場所の椅子の数を増やしてほしい。薬局を会計や新患者待機場所と離し、薬剤受け取り専用の椅子を別場所に設置してほしい。また、混雑するため、各科毎に分かれた待機場所椅子の設置があるとよい。 ・外来受付待機場所の椅子に番号をつけて、きちんと順番が守れるようにしてほしい（順番の整理券を持っていても横入りする人がいるため） ・入院時の患者の荷物を入れる場所が少なすぎるため、荷物が入る棚の検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エスカレーターは外来患者の利用を想定し、安全性と利便性を考慮した上で基本設計時に部門配置とあわせて検討します（基本計画19ページ）。 ・売店、食堂など利便施設の整備を検討します（基本計画66ページ）。 ・新病院の重点医療機能として緩和ケア病棟を設置します（基本計画3ページ）。 ・市民健康センターは新病院と同時移転し、建物内に併設します（基本計画22・64ページ） ・部門配置は基本設計で検討しますが、放射線・採血などの検査・診断部門と外来部門・救急部門の動線に配慮します（基本計画27・33ページ）。 ・病棟のトイレ・洗面所・収納などについては基本設計段階で検討しますが、ご指摘のあった項目はいずれも現病院の課題として認識しており、これらを解決した快適な療養環境の整備を図ります。 ・エレベーターについては一般用・職員用などの用途別に適切な台数を整備します（基本計画19ページ）。 ・エレベーターホールはセキュリティ計画とあわせ、配置・防音環境なども検討します。 ・病棟には浴室ではなく複数のシャワー室を基本として設ける予定です。 ・おむつの廃棄場所については、衛生面や臭気の影響などに配慮して、設計段階で運用面を含めて検討します。 ・待合の座席数や位置については、設計段階で想定患者数などを踏まえて検討します。また、引き続き自動精算機を複数設置するとともに院外処方を導入することにより、診察終了後の待ち時間の短縮を図ります。 ・受付・予約の流れについては、システムの導入も含めて効率的かつ混乱のない方法を検討します。
3. 関連施設の方向性		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・健康センター保育所は別棟で労災病院を解体してからでも良いのではないのでしょうか。 	<p>健康センターの運営にあたっては、乳房X線検査の実施(撮影)や血液・尿などの検体検査を病院内で実施しているほか、病院の技師が応援で対応しています。</p> <p>また、院内保育園は病院職員が働きやすい職場環境を提供する施設として、また病児保育施設は利用児の容体急変時にも速やかに受診ができるよう、病院に隣接した場所に立地しています。</p> <p>労災病院の解体までの間、これらの施設が一時的にでも新病院と離れてしまう場合、受診者や職員・検体などの移動に影響が生じ非効率となるほか、施設の設置目的が十分に果たせなくなることから、新病院と同時に移転し、それぞれ開院時から供用する予定とします。</p>

※「意見・提案・感想等」については、個人情報を除き、原則として原文のまま掲載しています（明らかな誤字等と判断されるものを除く。）。

番号	意見・提案・感想等	市の考え方
4. 部門別基本計画		
1	<p>66ページ 共用利便施設</p> <p>私は非喫煙者ですが、喫茶、カフェスペース、コンビニ等の他に喫煙スペースを作って頂きたい。</p> <p>現在の市立病院では喫煙スペースがなく、禁煙にも関わらず職員(医師も含む)、患者、家族が駐車場などの本来タバコが吸えない箇所で喫煙している。事務の方に注意をお願いしても取り合ってもらえず、自ら注意してトラブルになる可能性もある。</p> <p>体調が悪く通院しているのにも関わらずタバコの煙を意図せず吸ってしまうのが現状です。病院という施設ですが、喫煙所を設ける事により非喫煙者がタバコを避ける事が出来ると考えます。また喫煙スペースがあることにより、事務や職員の方が禁煙スペースで喫煙している方に注意、喫煙スペースへの移動を促す事ができ、トラブルを回避出来ると思います。</p> <p>法律等色々と勘案する事はあるかと思いますが、現状の市立病院でとても嫌な思いをしているので、ご検討お願いいたします。</p>	<p>当院では、健康増進法に基づき平成26年4月より敷地内全面禁煙を実施しています。</p> <p>新病院でも敷地内全面禁煙を引き続き実施しますが、敷地内全面禁煙の周知徹底を図るとともに、患者さんや利用者に対して望まない受動喫煙が生じることのないよう、現病院の時点から対策を講じてまいります。</p>
2	<p>外来部門、利便性の向上の部分</p> <p>コンビニや喫茶店など検討とありますが、理容室は今まで通り作る計画ですか？ 通院のついでに寄っていいのですが</p>	<p>基本計画66ページ（24.共用・利便施設-(4)主な諸室）にも記載のとおり、入院・外来患者向けの利便施設として理美容室を設ける計画としています。</p>
3	<p>薬剤部は今の市立病院のまま続けて欲しい、院外もありで好きな方を選ぶかたちがいいと思います。老後の事を考えると病院から出て薬局に薬を取りに行く事は大変だからです。今両親の病院の付き添いで労災も市立も行きますが労災の院外の薬取りに行くお年寄り見ますが大変そうです。</p>	<p>国では医薬分業を進めており、道内の公立病院で院外処方を導入していないのは岩見沢市のみであることも踏まえ、新病院の外来処方については院外処方を導入します。院内処方と院外処方の併用については、限られた人員で効率的な病院運営を行うため、薬剤師業務を服薬指導や入院時支援などにシフトする方針であること、薬品の必要在庫量が予測できなくなることなどから実現は困難であると考えられます。病院外の保険調剤薬局への動線など、患者さんの負担を極力少なくできるよう配慮します。</p>
5. 整備・運営計画		
6. 設計・施工の発注方法		
7. 事業収支計画		
8. 巻末資料		
(なし)		
9. その他・全般		
1	<p>今はそういう計画は、いらないと思います</p>	<p>現在の市立総合病院の老朽化・狭あい化などの課題を克服し、人口減少下における急性期機能を維持・強化しながら将来の医療ニーズに対応するため、北海道中央労災病院との統合を前提とした新病院の整備が必要と判断し、新病院建設基本計画を策定したものです。</p>
2	<p>・設計図は何種類か提示されるのでしょうか？ 駅のように市民に公表されると良いですネ。</p>	<p>今後予定している基本設計では、院内の各部門ヒアリングやワーキンググループなどによる議論を経て、具体的かつ詳細な設計図面を描いていくこととなります。基本設計の公表時期や方法については今後検討しますが、開院までの間市民の皆さまにも丁寧にお知らせし、ご意見等を伺いながら新病院建設事業を進めてまいります。</p>

番号	意見・提案・感想等	市の考え方
3	<p>・提出先を表示してください。（公報に出ていましたが）</p>	<p>意見提出様式に提出先を記載しておらずご不便をおかけしました。</p>
4	<p>現在 市立に通院していて整形の手術を考えていますが、ペットがいるために長期の入院が、できない状況にあります。ペットホテルは薬を飲んでいるペットは預かれない、と言われどこにも面倒を見てもらえないので、入院を延ばし延ばしにしています。 ペット需要が増え、一人暮らしにペットは必要としている人も増えるが、反対に病気になったり 突然のケガで入院となった場合、本当に困ってしまいます。 ペットを預かって心配なく治療を受けられるような施設を病院に作って頂くことは出来ないでしょうか？ 他愛の無い意見で申し訳ありません。</p>	<p>ペットを預かる施設を設ける場合、動物飼育の取扱いに長けたスタッフの配置や、場合によっては24時間（夜間）体制の監視が必要となるため、テナントの入居も含めて病院内にペットホテルを設けることは困難と考えます。</p>
5	<p>・希望者には、入院時に最低限必要な物品（歯磨きコップ・ストロー・タオル・バスタオル・歯磨き粉・歯ブラシ・シャンプー・リンス・ボディソープ・箱ティッシュ）等一つにまとめられた入院セットがあると便利。（緊急入院に対応ができる上に患者の荷物軽減になる。） ・高温消毒された患者用のタオル・バスタオルのレンタル ・患者の病衣の上の紐が内側・外側の2か所しかないため、胸元が開いてしまい女性は着づらいと思うので、外側の紐を2か所にしてほしい（胸元・腹部周辺など）</p>	<p>入院患者が快適に過ごせるよう、入院セットの導入や病衣の選定など、いただいたご意見も参考にしながら、運用・ソフト面に関しては開院までの間で検討します。</p>

※「意見・提案・感想等」については、個人情報を除き、原則として原文のまま掲載しています（明らかな誤字等と判断されるものを除く。）。